

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公開番号】特開 2020-28672 (P2020-28672A)

【公開日】令和 2 年 2 月 27 日 (2020.2.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-008

【出願番号】特願 2018-157800 (P2018-157800)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/13 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/13

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

蛍光性の造影剤が導入された被検体への励起光の照射により発生した蛍光を撮像することにより生成された第 1 画像を取得する画像取得手段と、

前記被検体への光照射により発生した光音響波を受信する光音響測定を行う光音響測定手段と、

を備え、

前記光音響測定手段は、前記第 1 画像に基づいて、前記光音響測定を制御することを特徴とするシステム。

【請求項 2】

蛍光性の造影剤が導入された被検体への励起光の照射により発生した蛍光を撮像することにより生成された第 1 画像を取得する第 1 画像取得手段と、

前記被検体への光照射により発生した光音響波に基づいて生成された第 2 画像を取得する第 2 画像取得手段と、

前記第 1 画像と前記第 2 画像とを合成して合成画像を生成する合成手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 3】

蛍光性の造影剤が導入された被検体への励起光の照射により発生した蛍光を撮像することにより生成された第 1 画像を取得するステップと、

前記第 1 画像に基づいて、前記被検体への光照射により発生した光音響波を受信する光音響測定を制御するステップと、

を含む、ことを特徴とする測定制御方法。

【請求項 4】

蛍光性の造影剤が導入された被検体への励起光の照射により発生した蛍光を撮像することにより生成された第 1 画像を取得するステップと、

前記被検体への光照射により発生した光音響波に基づいて生成された第 2 画像を取得するステップと、

前記第 1 画像と前記第 2 画像とを合成して合成画像を生成するステップと、

を含む、ことを特徴とする画像処理方法。